fukuyama chuo park news

中央公園かわらばん

No.01
October, 2026

学びや憩いの拠点づくりのニュースレター

お知らせ!!

中央公園のこれからを考えるワークショップや、近隣アンケートを実施します!!

（詳細は裏面をご覧ください）



居心地がより良い空間に！

中央公園芝生広場整備基本方針をつくります

今年の夏、どこで涼をとりましたか。厳しさを増す暑さの中で、みどりの力が注目されています。みどりは暑さをやわらげ、木陰と心地よさを生み出します。中央公園では2024年度から「芝生化社会実験」として、広場に天然芝・人工芝を敷き、利用動線や状況調査・利用者アンケート・芝生の生育調査で効果を検証してきました。この「中央公園かわらばん」では公園の使われ方の変化やアンケートの声、お手入れの様子をお伝えします。今後は、中央公園芝生広場整備の基本方針をみなさんと一緒に考えていく予定です。

中央公園のこれまでとこれから

- 1855〜1872年　福山藩の藩校「誠之館」が置かれる
- 1879年　旧制「福山中学校」が置かれる
- 戦後　戦災復興事業により公園整備
- 1966〜1994年　隣接地に「福山市民会館」開館
- 2006・2007年　全面的な再整備
- 2008年　**現在の中央公園に**
  隣接してまなびの館ローズコムがオープンし、中央図書館が開館
- **2018年**　**「福山駅前再生ビジョン」策定**
  福山城と中央公園・中央図書館が、“まちづくりの核”として位置づけられ、中央公園は商店街、働く場所、飲食店、住宅地といった周辺エリアをつなぐ“学びや憩いの拠点”を目指すことに！
- **公園活用の社会実験を実施（〜2019年）**
- **2021年**　**中四国初のPark-PFI事業としてリニューアル！**
  コンセプトは「市民による、市民のための公園」
- **2024年**　**芝生広場の環境整備社会実験を開始**



市民会館時代に設置されていた花時計



Park-PFIによってできたガーデンレストラン「Enlee(エンリー)」



社会実験では芝生についてのアンケートも実施

市民や事業者のみなさんの声を反映した「整備基本方針」を策定して再整備へ！

知りたいこと、聞きたいこと

Q　これから中央公園はどうなっていくの？
A　みどりが持つチカラ（グリーンインフラ）を活かして、人と環境にやさしく、より居心地の良い場所に変えていきます。



Q　「基本方針」ってなに？
A　この公園をどんな場所にするか、これから先もみんなが楽しく使い続けるにはどうしたらいいかを、みんなで話し合って決める『大切な約束ごと』です。

Q　座る場所や日陰は増えるの？
A　アンケートや利用状況調査で、座る場所や日陰を求める声がありました。これからのワークショップなどをふまえ、具体的な内容を検討していきます。

参加＆ご協力募集中!!

参加無料 要申込!!

中央公園の「これから」を考えるワークショップ（全３回）



中央公園のこれからに向けて、「この公園は、何を大切にする場所なのか」という公園の価値や方向性（将来のビジョン）を、みなさんと一緒に考えていきます。公園をよく使っている方も、これから何かやってみたいと思っている方も、ぜひお気軽にご参加ください。

1回　**11月8日(日)　10:00〜12:00**
まなびの館ローズコム 小会議室４
中央公園の「いま」を知り、ホンネを話そう

2回　**11月13日(金)　18:30〜20:30**
福山市役所本庁舎 大会議室
自分たちがやりたいことと「こんな公園であってほしい」を出し合おう

3回　**11月27日(金)　18:30〜20:30**
南交流館 会議室
中央公園のこれからを想像し、関り方などを考えよう

対　　象：中央公園の近隣にお住まいの方、日常的に公園を利用している方、公園に関心を持っている方など
　　原則、全3回に通しで参加できる方を優先します
定　　員：各回20名程度（要事前申込、応募者多数の場合は抽選）
参加費用：無料
申込方法：申込フォーム（2次元コード）からお申込みください
申込締切：11月6日(金)

ご意見を募集中!!

近隣のみなさんへのアンケート調査

中央公園の周辺にお住いの方や事業者の方に向けて、日頃の中央公園の利用実態やニーズなどをお伺いするアンケート調査を実施します。ぜひご協力ください！

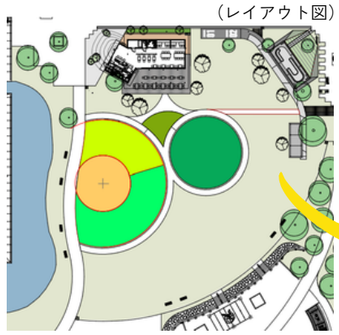
発行：福山市役所 公園緑地課 利活用担当　TEL：084-928-1096

『芝生化社会実験』って!?

当初整備から年月が経ち、踏圧や維持管理の問題から、芝が剥げて土が剥き出しになっていた中央公園芝生広場。より居心地の良い公園にするために、2024年度から芝生広場再整備のための実験を行っています。人が通行しやすい場所に通路を設け、天然芝と人工芝を敷き、それぞれで芝生広場の使われ方や管理の課題を確かめました。人の通り道や過ごし方、みなさんの満足度を調査した結果をご報告します！

レイアウト検証・動線調査　人の動きを調査して、レイアウトを検証!!

（レイアウト図）



（仮整備後の芝生広場）



広場の新たなレイアウトとして、図書館前にゆっくり過ごせる「天然芝エリア」を設け、その外側に運動やイベント利用もできる「人工芝エリア」と「イベントエリア」を設け、動線や過ごし方を検証しました。新たに設けた通路の有効性や、芝生設置による滞在時間の変化について確認ができました。

利用調査　公園で過ごす時間が延びています!!

Point1　滞在時間の変化

長く公園で過ごすように

芝生設置前と比べ、滞在時間は1.5〜2倍程度アップ。訪れた人はより長くゆったり過ごすようになりました。

Point2　使われ方の変化

場所ごとに過ごし方が定着

木陰は「おしゃべり・作業」、ステージは「子どもの遊び」、ベンチは「休憩」など、利用が特定のエリアに偏ることなく様々な居場所ができています。

Point3　椅子や芝生の効果

カギは日陰と座れる場所

夏はテントの日陰、秋は木陰の机と椅子に人が集まりました。芝生を敷くだけでなく、日陰と座席の工夫が居心地の良さを生んでいます。





利用者アンケート調査　「居心地がよい」「歩きやすい」の声、多数!!（回答者数：155人）

Point1　来園目的

1位は「図書館」、3位以下は「なんとなく」

1位	図書館を利用するため
2位	散歩・ウォーキング
3位	ぼーっとするため
4位	目的はない

注目したいのは3位以降の「ぼーっとするため」や「目的はない」で、用事がなくても立ち寄れる、気軽な居場所になってきていることがうかがえます。

Point2　現在の中央公園の印象

芝生や居心地のよさが好評価

	仮整備前(2024年)	仮整備後(2025年)
広場の芝生がよい	51%	79%
座る場所が多い	57%	72%
木陰などの場所が多い	53%	70%

比較すると、過ごしやすさに関する評価に大きく改善が見られました。

Point3　芝生の使われ方

「特に使っていない」が最多、でも使い道は着実に広がっている

1位	特に使っていない
2位	椅子に座って休憩・会話
3位	読書・勉強・仕事をした

＼**注目!!**／4位以下の回答：イベントを楽しんだ/昼食やピクニック/子どもと遊んだ/お弁当を食べた/運動/犬の散歩/写真撮影やSNS投稿

どう使う場所かのイメージがまだ十分に共有されていない可能性がありますが、それぞれが様々な使い方をしてくれました。

Point4　芝生広場や中央公園がどうなったらいいか

1位は「座る場所」、2位は「日陰・木陰」

1位	ベンチ等の座る場所の整備
2位	日陰、木陰の整備
3位	照明など夜間に安心して利用できる環境整備

座る場所や日陰が来訪や滞在のカギになっているといえます。また暗いという夜のイメージを払拭できる環境整備にもニーズがありました。

小学生と植えた芝が育っています!!

2024年度に近隣の南小学校5年生のみなさんと一緒に芝を敷きました。芝は、夏と冬の状態をそれぞれ調べて、しっかり育っていることが確認できました。これから、みんなで敷いた大切な芝生を維持していくための工夫を考えていきます!!



